



新潟県上越市における当社水力発電所の大規模改修の起工式実施に関するお知らせ

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 賢二、以下「エネクス」）は、2018年5月22日に新潟県上越市において水力発電設備の大規模改修の起工式を執り行いました。

本プロジェクトはエネクス 100%出資会社で発電事業の中核となるエネクス電力株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 清水 誠、以下「エネクス電力」）傘下の上越エネルギーサービス株式会社（本社：新潟県上越市、代表取締役社長：小島 一男、以下「JES」）内の水力発電設備を改修し、再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）を適用するものです。

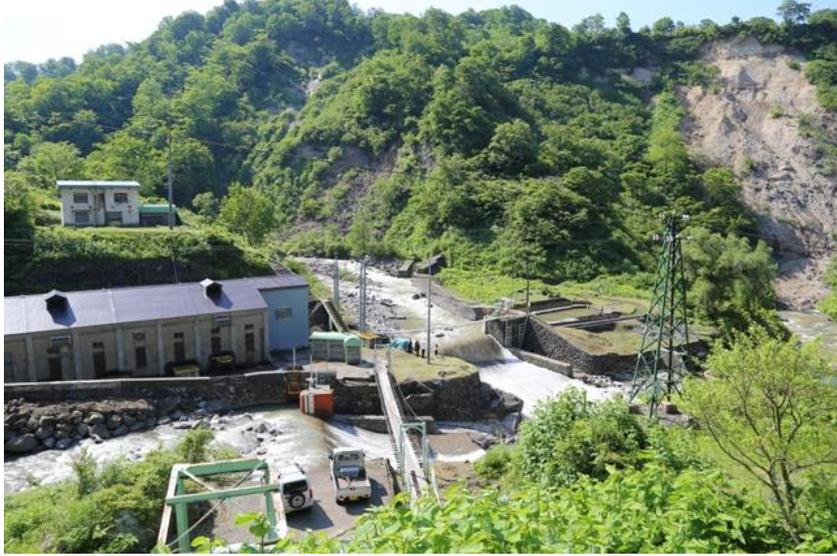
本プロジェクトは2021年12月の完工を目指し、建設後約90年経過し老朽化が進んだ水力発電設備を刷新することで設備の効率化を図り、当社の強みでもある再生可能エネルギーを含めたバランスのとれた自社電源ポートフォリオの強化を実現する取り組みです。

エネクスグループでは、開発・発電・需給・販売の一貫した機能を有する新電力事業者として事業拡大を図ってまいりました。引き続き、再生可能エネルギー電源の開発等により、低炭素社会の実現を目指します。

【プロジェクトの概要】

事業用地	新潟県上越市
発電出力	9MW
発注先	清水建設株式会社
完工予定日	2021年12月
投資額	約80億円

【上越エネルギーサービス(株)水力発電設備】



【起工式の様子】



以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室
國貞 洋行 TEL 03-6327-8003